

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公開番号】特開2019-150250(P2019-150250A)

【公開日】令和1年9月12日(2019.9.12)

【年通号数】公開・登録公報2019-037

【出願番号】特願2018-36570(P2018-36570)

【国際特許分類】

A 6 1 B 3/103 (2006.01)

A 6 1 B 3/113 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 3/10 M

A 6 1 B 3/10 B

【手続補正書】

【提出日】令和3年5月13日(2021.5.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表示部の表示画面上の表示領域に判断用画像を表示させ、前記判断用画像を、前記表示領域内で移動させる表示制御部と、

前記表示画面を観察する被験者の注視点の位置を検出する注視点検出部と、

前記判断用画像の移動方向に沿った第1の方向における前記注視点の移動と、前記第1の方向に対し直交する方向である第2の方向における前記注視点の移動との、関係情報を検出する関係検出部と、

前記関係情報に基づき、前記被験者の視機能を検出する視機能検出部と、

を有する、視機能検出装置。

【請求項2】

表示部の表示画面上の表示領域に判断用画像を表示させ、前記判断用画像を、前記表示領域内で移動させる表示制御部と、

前記表示画面を観察する被験者の眼球の動きを検出する検出部と、

前記判断用画像の移動方向に沿った第1の方向における前記眼球の動きと、前記第1の方向に対し直交する方向である第2の方向における前記眼球の動きとの、関係情報を検出する関係検出部と、

前記関係情報に基づき、前記被験者の視機能を検出する視機能検出部と、

を有する、視機能検出装置。

【請求項3】

前記視機能検出部は、前記注視点の、前記第1の方向の合計移動距離と、前記第2の方向の合計移動距離とに基づき、前記被験者の視機能を検出することを特徴とする、請求項1に記載の視機能検出装置。

【請求項4】

前記視機能検出部は、前記注視点の、前記第1の方向における移動方向が反転した回数と、前記第2の方向における移動方向が反転した回数とに基づき、前記被験者の視機能を検出することを特徴とする、請求項1に記載の視機能検出装置。

【請求項5】

前記視機能検出部は、前記第1の方向における前記眼球の移動の大きさと、前記第2の方向における前記眼球の移動の大きさとに基づき、前記被験者の視機能を検出することを特徴とする、請求項2に記載の視機能検出装置。

【請求項6】

前記視機能検出部は、前記第1の方向における前記眼球の移動の回数と、前記第2の方向における前記眼球の移動の回数とに基づき、前記被験者の視機能を検出することを特徴とする、請求項2に記載の視機能検出装置。

【請求項7】

表示部の表示画面上の表示領域に判断用画像を表示させ、前記判断用画像を、前記表示領域内で移動させる表示制御ステップと、

前記表示画面を観察する被験者の注視点の位置を検出する注視点検出ステップと、

前記判断用画像の移動方向に沿った第1の方向における前記注視点の移動と、前記第1の方向に対し直交する方向である第2の方向における前記注視点の移動との、関係情報を検出する関係情報検出ステップと、

前記関係情報に基づき、前記被験者の視機能を検出する視機能検出ステップと、
を有する、視機能検出方法。

【請求項8】

表示部の表示画面上の表示領域に判断用画像を表示させ、前記判断用画像を、前記表示領域内で移動させる表示制御ステップと、

前記表示画面を観察する被験者の眼球の動きを検出する検出ステップと、

前記判断用画像の移動方向に沿った第1の方向における前記眼球の動きと、前記第1の方向に対し直交する方向である第2の方向における前記眼球の動きとの、関係情報を検出する関係情報検出ステップと、

前記関係情報に基づき、前記被験者の視機能を検出する視機能検出ステップと、
を有する、視機能検出方法。

【請求項9】

表示部の表示画面上の表示領域に判断用画像を表示させ、前記判断用画像を、前記表示領域内で移動させる表示制御ステップと、

前記表示画面を観察する被験者の注視点の位置を検出する注視点検出ステップと、

前記判断用画像の移動方向に沿った第1の方向における前記注視点の移動と、前記第1の方向に対し直交する方向である第2の方向における前記注視点の移動との、関係情報を検出する関係情報検出ステップと、

前記関係情報に基づき、前記被験者の視機能を検出する視機能検出ステップと、
をコンピュータに実行させる、プログラム。

【請求項10】

表示部の表示画面上の表示領域に判断用画像を表示させ、前記判断用画像を、前記表示領域内で移動させる表示制御ステップと、

前記表示画面を観察する被験者の眼球の動きを検出する検出ステップと、

前記判断用画像の移動方向に沿った第1の方向における前記眼球の動きと、前記第1の方向に対し直交する方向である第2の方向における前記眼球の動きとの、関係情報を検出する関係情報検出ステップと、

前記関係情報に基づき、前記被験者の視機能を検出する視機能検出ステップと、
をコンピュータに実行させる、プログラム。